

聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成21年3月5日
〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目 10 番 31 号 電話 093 (541) 2409 番

カエルの子はカエル!?! 吉村隆真

「カエルの子はカエル」という言葉があります。カエルは人間で言えば成人して大人になった姿ですから、カエルの子はおたまじゃくしと言った方がふさわしいように思えます。しかし、なぜ「おたまじゃくし」とは言わずにあえて「カエル」と言うのでしょうか。どうやらこの言葉には肝心な部分が省略されているようです。「カエルの子はカエル」というのは、正確には「カエルの子はカエルになる」というのが本来の言葉のようです。カエルの子(おたまじゃくし)はカエルが育てるからカエルになる。つまり、育てる親によって子どもは何にでもなるということと言わんとした言葉のようです。そう考えてみるならば、人間にも同じことが言えるように思います。人間が大人になることを「成人」と言います。法律では二十歳という規定がありますが、そのような枠組みは別にして、「成人」の熟語だけを味わってみるならば、文字通り、「人に成る」ということです。私たち人間も生まれながらに人であるのではなくて、人によって人として育てられて、人に成っていくのだという意味でありましょう。数十年前に「狼少女」と騒がれた少女がいました。彼女は人として生まれながらも、どういう訳か、狼に育てられたばかりに、人間の生活に戻ることができずに、十七歳と言う若さで亡くなりました。せっかく人として生まれながらも、狼を親とした結果、本当の意味で人間らしく生きる道を絶たれてしまいました。

これは人間に限ってのことでしょうが、親子が互いに殺め合うという事件が後を絶ちません。そんなに単純ではないのかもしれませんが、「生まれてくれてありがとう」という親の元には、「生んでくれてありがとう」という子が育ち、「生んでやった(生むつもりはなかった)」という親の元には、「生んでくれなんて頼んだ覚えはない」という子が育つのでしょう。お釈迦様の縁起の道理とは、まさにそのような教えではないでしょうか。「親子は同じ年」と師から教わりました。親は子が生まれてくれたからこそ初めて親となることができるのであり、子もまた同じですね。片方だけでは決して存在が成り立たない関係を縁起というのです。そう考えてみれば、夫婦も兄弟姉妹も全部そうですね。

カエルの子(おたまじゃくし)がカエルを親としてカエルに育てられるからこそカエルになっていくように、私たち生きとし生けるものが、阿弥陀さまを親として、阿弥陀さまのお育てにあずかったならば、どうしようもないこの私にも、必ず仏となる道があるということができないのではないのでしょうか。

お互いのいのちの中に仏さまを感じて、「ありがとう」と掌が合わさり、頭が下ってゆく世界は、もうすでに浄土の入り口なのです。

本願寺納骨参拝 第2回念仏奉仕団参加

京都紅葉めぐり 行ってきました！！

ご門主様と
記念撮影



総御堂での撮影は最後となりました。市内紅葉も満喫・食事も堪能できました。

本願寺 鎮西別院

報恩講法要

4月1日より 4月3日まで

小倉組総代会、仏社会員にて 5/22(金)～23(土)
参拝、40名の予定にて参加者募集。希望者は申し
込みください。なお別途、稚児参加も出来ます。
いずれも、詳しくはお寺まで。



20年度 お寺で忘年会

本願寺御影堂平成大修復完成にかかる法要 — 平成21年 —

- 4月1日(水) 御動座法要 (親鸞聖人の御像を総御堂より御影堂へ)
- 4月2日(木) 本願寺御影堂平成大修復完成奉告法要
- 5月22日(金)～26日(火) 本願寺御影堂平成大修復完成慶讃法要

ご 案 内

とき 平成 21年 3月 16日より 18日まで

春 季 彼 岸 法 要

	16日(月)	17日(火)	18日(水)
昼 席	午後1時30分	午後1時30分	午後1時30分
夜 席	午後7時30分 (位職自勤)	午後7時30分 (位職自勤)	

講 師 講 師 (小倉南区貫)

清浄寺前住職 海野俊雄師

どうぞお誘いあわせのうえお参り下さい。

16日昼席 法名 釈法澍(酒井要子) 得度披露

ご 報 告

長女 酒井要子 本願寺にて

21年2月 得 度 (本願寺での習礼を受けて僧侶となる儀式) いたしました。

第三五四三号
酒井要子
平成元年八月十八日生
右の者を度して
本宗僧侶となし
法名釋法澍を授けて
北豊教五小倉組正善寺
衆徒に加える
平成二十一年二月二十七日
二〇〇九年



新納骨所永代使用受付中

いつでも見学できます。お気軽に

行事ご案内 [如来大悲の恩徳は 身を粉にしても報ずべし]

4月8日は「お釈迦様の誕生日」みんなで祝いましょう

花まつり・甘茶接待

【日 時】4月8日(水)午前11時より午後1時まで【会 場】正善寺・神岳保育園玄関前
同日 午後1時より3時頃まで 小倉仏教会主催 且過丸和前にて開催

6月7日(日) みなさんどうぞお集まり下さい

初参式 (しょさんしぎ)

午前 11 時開式

小さいお子様が
お寺の仏様の前で
初めての
お参りを
する儀式です。
最近
生まれた
お子様は
ぜひ
参加し
ましょう。
お待ち
しています。

降誕会法要 (ごうたんえほうよう)

午後1時30分より 住職自勤

法要法座終了後に、お楽しみ抽選会

浄土真宗の御開山「親鸞聖人」の誕生(5月21日)をお祝いする法要です。
みなでお参り致しましょう。

次回の法要のご案内 永代経法要

【と き】6月5日(金) 昼席・夜席(住職自勤)・6日(土) 昼席(昼席2日間)

【講 師】行橋市 善照寺住職 本願寺派布教使 高岡 昭信師

編集後記

保育園の子どもが「つくし」を摘んで持ってきてくれました。小さなかわいい手から届けられた「つくし」は、春の訪れを知らせてくれるようです。皆様お元気で過ごしてでしょうか。

この度、長女「要子」が、本願寺西山別院での十日間の得度習礼を受けた後、二十七日夕刻、本山-本願寺にて浄土真宗のお坊さんの仲間入りをさせていただくことになりました。「得度を受けます。」と本人から聞いた時、恩師、故村上速水先生が、要子が生まれた時に、「仏の子どもを育ててくださいね」と言って下さった言葉を大切に大切にしてきたことが、すこし花開いたようで、本当にうれしく思いました。

お坊さんになって初めての朝、本願寺の晨朝(6時30分より勤まる朝のお参り)の始まる直前、「振り返って見た朝陽のすばらしさは一生忘れない」と彼女は言っていました。

「ただ眼の前に見えるものだけではなく、限りないもの、大なるものが私の背後から働きかけてくださり、私を支えて下さっている。」そんなすばらしいあたたかい浄土真宗の教えに、彼女が出遇えたことを喜び、僧侶としての一步を踏み出せたことを、親として喜ばせていただいている春の日です。どうぞご門徒の皆様、これからもご指導のほど、よろしくお願いたします。春のお彼岸、得度披露もさせていただきます。お参りください。